

2026

同友しずおか10

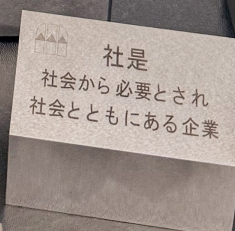
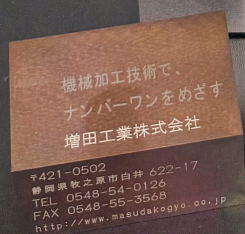
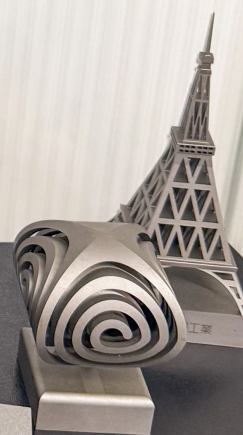
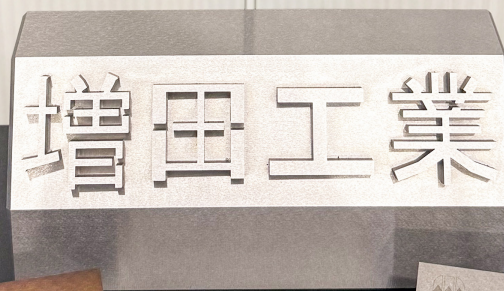
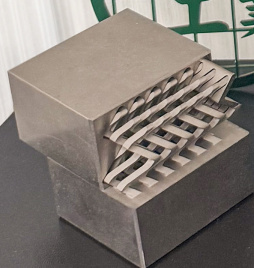
「入ってよかった」「続けてよかった」「誘ってよかった」
「企業も地域もよくなった!」

VOL.575

私の逸品

増田工業(株)

機械加工技術で
ナンバーワンをめざす



静岡県中小企業家同友会



中小企業家同友会とは

静岡同友会は1974年に71名の経営者が呼びかけあい、設立されました。約1,100名の経営者が、「経営体質の強化」「経営者の能力向上」「経営環境の改善」をめざし、活動しています。全国各地で開催される全国大会をはじめ、県全体で行う定時総会・全県経営フォーラム、また、経営課題別の専門委員会、県下11支部での活動、行政や関係諸団体との懇談、連携等、多岐に亘る活動をしています。

同友会3つの目的

1 よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

2 よい経営者になろう

同友会は、中小企業が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収し、これからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

3 よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく、社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

- 社長はいつも孤独
- 経営の成功体験しか聞けない
- 目の前の仕事に追われる毎日
- 指示待ち社員ばかり
- 経営の悩みを相談する仲間ができた
- 失敗談から勇気とヒントをもらえた
- 将来の会社のビジョンができた
- 自発的な社員が増えた

その答え、
同友会にありました。

会 員 募 集 中

経営者同士だからこそ話せる
悩み、解決へのヒント、将来への展望。
体験してみませんか？

静岡県中小企業家同友会 TEL/054-253-6130
〒420-0857 静岡市東区藤原町 静岡工業ビル5F FAX/054-255-7620 Email/doyu@doyu.or.jp

◆静岡同友会 2025年ビジョン 「企業づくり・地域づくり・同友会づくり」

◆ 企業づくり ◆

私たちは、関わる全ての人が「成長」と「幸せ」を実感できる企業をつくります

◆ 地域づくり ◆

私たちは、中小企業と地域が手を取りあい、人々の幸せが見える地域をつくります

◆ 同友会づくり ◆

私たちは、企業と地域を守る経営者の^{きょうじ}矜持と努力を結集し、
学び・気づき・ワクワク溢れる活動を通して県下1500名会員を実現します

新会員のご紹介 (敬称略) 会員数 1148名

所属支部	氏名	社名・事業	紹介者
伊 東	赤 堀 亘	AiWiLL (株) 中小企業向けの伴走型 AI 顧問・生成 AI 研修	渡 辺 淳 司
御殿場	勝間田 和 彦	(株)K's リージョナルサービス 人材派遣、職業紹介、請負	石 山 美 歌
御殿場	鈴 木 祐太郎	(株)UTR コーポレーション 新規事業創出コンサル、通販 (ペット用酸素水)、海外人材、まちづくり (農業 / 観光他)、抹茶輸出他	勝 又 遼 平
沼 津	壹 岐 良 介	(株)IKI 不動産業	田 中 俊 臣
富士宮	北 條 雅 康	(株)モスファーム 苔の生産販売	宇佐美 健 介
志 太	草 垣 光 希	AIG 損害保険(株) 損害保険	松 葉 秀 介
志 太	菅 原 小夜子	社会福祉法人こころ 障害者総合支援法に基づく相談支援・就労支援事業、地域活動支援センター事業他	塚 本 和 成
志 太	町 塚 友 亮	(株)マチヅカ製作所 金属を用いたプレス加工、パイプ加工、溶接加工	澤 部 涼

名義人変更による新名義人 (敬称略)

所属支部	氏名	社名・事業	前名義人
榛 南	岩 井 茂 都	(株)河村バーナー製作所 加熱・乾燥装置を主体とした専用機械の設計・制作	杉 山 誠

※新会員の写真は e.doyu 「ユーザ名簿」に掲載します。e.doyu からのご確認をお願い致します。



機械加工技術でナンバーワンをめざす

増田工業(株) (榛南支部)

代表取締役 増田 貴士氏



増田 貴士氏

牧之原市白井に本社工場を構える増田工業(株)。1960年に前身となる「増田プレス工業所」として創業、1970年に増田工業(株)が設立されました。令和元年には現在の場所へ工場を移設し、現在は専用機械部品、治工具、金型・金型部品などの製作から組立まで幅広く手掛けています。

加工から検査まで、一貫した加工体制

工場内ですまず目を引くのは、数多く並ぶ工作機械です。マシンゲセンタをはじめ、ワイヤークット放電加工機、形彫り放電加工機、旋盤、研削盤など、多種多様な設備が整えられています。

ます。さらに三次元測定機やCAD・CAMも備え、加工から検査まで一貫して対応できる体制が構築されています。特に印象的だったのは、それぞれの機械に専門の担当者がいることです。一つの製品を各工程の担当者へ順番に引き継いでいく、いわゆる分業体制が敷かれており、それぞれが専門性を生かして効率よく加工を進めています。こうした体制によって、高い加工精度を維持しながら短納期にも対応できることが同社の大きな強みとなっています。

社会から必要とされ社会とともにある企業

同社は創業当初、家庭用シャッターや住宅用サッシなどの量産プレス加工を中心としていましたが、その後、金型や治工具、精密機械加工へと事業領域を拡大。時代や顧客ニーズの変化に合わせ、現在では一品物の高精度加工を得意とし、部品加工から検査、組立まで幅広く対応する「トータルサプライヤー」を目指しています。一方で、設備や技術だけでなく「人とのかわり・つながり」を大

切にしていることも増田工業の特徴です。社には「社会から必要とされ社会とともにある企業」を掲げています。ものづくりは自社だけで完結するものではなく、社員はもちろん、顧客や協力会社、地域など、多くの人との信頼関係によって成り立っているという考えが、その言葉からも感じられました。

機械加工技術でナンバーワンをめざす

近年は時代の変化が一段と激しく、人手不足も大きな課題となる中、将来を見据えた社内体制の構築にも力を入れています。今後を担う息子さんを中心とし



社屋外観

増田工業(株)

〒421-0502 牧之原市白井622-17

TEL: 0548-54-0126

URL: <https://masudakogyo.co.jp/>

創業 1960年

設立 1970年

社員数 53名

入会年月 2016年1月

事業内容 専用機設計・製造、金型設計・製造、治工具設計・製造

取材・記事: 中村秀和氏

(中村醤油(株)・榛南支部)

た次世代への事業承継にも、少しずつ取り組み始めています。「機械加工技術でナンバーワンをめざす」というスローガンのもと、充実した機械設備とそれを使いこなす専門人材を育てながら、「社会から必要とされ社会とともにある企業」を目指す増田工業。人とのつながりを大切にしながら、次の世代へ技術と会社をつなぎ、これからも時代の変化に対応したもののづくりに挑戦し続けていきます。

会員訪問記

「倒れたら終わってしまう」を乗り越えて

事業承継から新たな会社の形へ

(株)J&C

取締役 深澤 亮氏 (富士宮支部)



取材者の田邊氏 (左) と深澤氏 (右)

生い立ちから入社まで

サッカー大好き元気少年だった
深澤氏は1986年、富士宮市生まれ。高校卒業後、製造業の会社

に約15年間勤務しました。現在、取締役を務める(株)J&Cは、2005年に母が創業した会社です。自営業で苦労する親の姿を身近で見ただけに、「自分は経営者

にはなりたくない」と思っていたものの、社長である母が目の病氣にかかった事を機に変化が生まれました。経営や営業を担うのは母一人。「倒れたら元も子もない」。そんな危機感から33歳で同社への入社を決意しました。入社後は、幅広い年齢層のパート女性社員が働く職場でのコミュニケーションに悩み、時にはぶつかり合いながらも、一つひとつ仕事を覚えていきました。当初の主力事業は、検品やノベルティへのチラシの差込といった軽作業中心でしたが、取引先の拡大に伴い2021年には化粧品製造業許可を取得し、事業の柱を増やしていきました。

同友会入会のきっかけ

2022年、工場新設の際に仲介に入ってくれたのが、前職時代から懇意にしていた(株)磯辺建設の磯辺嘉将氏でした。久々の再会を機に誘われ同友会へ入会します。そこで参加した例会のバズセッションで「自社の強み」を問われ答えられなかったことに大きなショックを受けたと言います。そ



健康食品の包装作業中のようす

の後、2023年頃からコロナ禍の影響が時間差で表れ、経営が急速に悪化。母から見せられた決算書の数字に愕然としました。

必死の経営改革

何をしたら良いのか。恥を忍んで同友会の先輩の門を叩き、課題をリストアップし、一つずつ実行していく助言を受けました。進むべき道筋が見えたとき、深澤氏は感動の涙を流したと言います。即座に課題に丁寧に取り組みしました。自社の強みも細かく明文化した結果、累積赤字は残るものの、わずか1年で単年度黒字へ転換することが出来ました。無策な飛び込み営業姿勢も改め、既存の取引先との関係を大切に、社員とも向き合っ「良い仕事」を地道に積み重ねた結果、紹介から新たな顧客が増えていきました。

これからの展望と新たな挑戦

一方、現在も本社と工場の二拠点を母と深澤氏の二人が中心となつて切り盛りしています。かつて母に感じていた「倒れたら終わってしまう」という危機感が、今度は自分自身に降りかかってくることから、正社員の採用計画に



深澤 亮氏



富士宮産いちごのデニッシュ食パン

(株)J&C

〒418-0111 富士宮市山宮910-4

TEL : 0544-58-5032

URL : <https://j-clover.co.jp/>

創業 2005年

社員数 23名

入会年月 2023年3月

事業内容 化粧品包装、紙製品加工、健康食品加工等

取材・記事：田邊元裕氏

(株)カボス・富士宮支部

会員訪問記

お客様と歩んで60年

—プラスチックで“老舗企業”

増田樹脂化学工業(株)

代表取締役 増田 智和氏 (志太支部)



取材陣と増田智和氏 (右から2人目)

した。系列会社サンライズ工業(株) (昭和58年設立) と合わせ、地域屈指の樹脂成形グループを形成しています。

父から子へ受け継ぐ

「衛生度」へのこだわり

初代・福次氏が20歳で独立した時の小さな町工場が同社のルーツです。雛具などから始まった樹脂成形事業は、昭和48年の医療機器メーカーとの取引開始を機に、精度と衛生度が求められる医療機器部品分野へ大きく舵を切ります。

医療機器メーカーとの縁は、成形機メーカーからの紹介がきっかけだそうです。医療機器メーカーの厳しい注文にも、この会社なら応えられると成形機メーカーから一目置かれていたことが分かります。土足禁止の「上履き工場」を早い時期から徹底したのも同社の特色。「お客様からの要望に向き合いながら一つひとつ積み重ねてきた結果です」と増田氏は語ります。昭和49年からは食品容器用キャップの製造も本格化。医療と食品、いずれも厳しい品質基準に比べ続けてきたことが、今日の同社の強さの源泉となっています。

売上より業績、規模より中身

増田氏は大学卒業後、1年半の修業を経て同社に入社。製造・営業・総務をひと通り経験し43歳で社長に就任しました。現在、売上高は30億円手前。「国は100億円企業を目指す会社を募っていますが、私は規模より中身、業績がきちんと出て安定した良い会社で

あることを大事にしたいです」と穏やかに語ります。

父・子・そして次世代へつなぐバトン

「経営の話が出来る場所を求めていたところ、松葉倉庫(株)の松葉秀介氏、(株)吉村の植田勝利氏と知人を介してゴルフをする機会があり、同友会を紹介され入会しました。父から受け継いだ会社を次の世代に引き継ぐために、経営者として何をしていかなければならないかを、同友会で学ばせてもらっています」と語る増田氏。

私たちが日常的に使っている飲料の注ぎ口や調味料の蓋は、実は増田樹脂化学工業(株)が作ったものかもしれませんが、目立たない製品ですが、私たちの生活に無くてはならないものです。増田氏が取材中に醸し出す雰囲気も、決して強さを表現するのではなく、縁の下の方力持のような穏やかなものでした。創業60年を超えてなお「精密・衛生製品づくり」を追い続け



取材のあと工場見学へ

増田樹脂化学工業(株)

〒425-0004 焼津市坂本221-1

TEL : 054-627-6317

URL : <https://mjk1964.co.jp/>

創業 昭和39年 設立 昭和44年

社員数 正社員87名(派遣社員を含む従業員数162名)

入会年月 2022年9月

事業内容 プラスチック射出成形による医療機器部品・食品容器用キャップ・自社開発品(歯科技工士用治具、ユニバーサルデザイン商品、リユース箸)の製造

る増田社長の姿から、静かな覚悟と誠実さが伝わりました。



BtoCにもチャレンジしています

取材・記事：村松繁氏

(アイマーク(株) 志太支部)

取材・撮影：赤堀昌也氏

(akg&co. 志太支部)

取材：宮地 優子氏

(有)塚本製作所 志太支部)

大石 八治氏

(株)ロジネットサポート 志太支部)

2026組織強化・会員増強全国交流会 学び合い活動と地域に広げる運動 を展開しよう！

8月5日(水)

ZOOM 参加者…444名

本交流会は、仲間づくりの輪を広げ、増える・強い組織づくりを進めること、会員増強の取り組みや成果・課題を全国的な教訓とすること、会員増強・フォローの仕組みづくりを学び組織力をつけることを目的に毎年開催されています。

はじめに中同協の中山幹事長より、全国的な課題として、小規模事業者のニーズに合った基礎的な経営学習の場づくり、開催数減少傾向にある例会・オリエンテーション・経営指針成文化セミナーの維持などが挙げられると問題提起しました。

続いて、三県による事例報告が行われました。はじめに岩手同友会の田村相談役理事(株)高田自動車学校)と小川原組織委員長(有)小川原自動車鉸金)から、岩手で開催された全国大会を機に会員500名を達成した取り組みについて報告がありました。企業として当たり前の「掲げた目標を必ず達成する」これに尽きると思いました。私自身、全国大会で岩手リアス支部をこの目で見てきたため、報告以上の内容が伝わりました。

二番目に神奈川同友会の神田前組織委員長(横浜電子株)から、6年間にわたるWeb戦略の成果が報告されました。年間約120万円の費用をかけながら、入会単価

を初年度の8.6万円から直近では3.1万円まで下げたとのことでした。この成果は継続することで得られるという結論でした。また「人は指示されて行動するのではなく、納得した時に自ら行動する」という言葉が興味深かったです。

三番目に京都同友会の出野代表理事(丸福産業株)から、29年ぶりに会員2,000名を達成した取り組みについて報告がありました。単に会員数を追うのではなく、幸せに暮らせる地域をつくるために、人を大切にす

る経営者を一人でも多く増やすこと。数字だけでなくその先の未来を見据える視点を、私たちの活動でも大切にしたいと感じました。最後にグループ討論があり、私は愛知、千葉、広島



江間 省豪氏

記事：江間省豪氏
(データマイン株)
県組織増強委員長
(長・浜松支部)

第23期経営指針を創る会 理念発表会 自身と自社に本気で向きあった 中間合宿

8月22日(土)・23日(日)

エスプラットフォーム フジスパーク

第23期経営指針を創る会では中間の経営理念発表会を2日間の合宿で開催。14名の受講生が自身・自社の歩みや大切にしている価値観、社員に対する姿勢などを同期生や修了生と本音で語りあい、つくりあげた経営理念を発表しました。

〔受講生より理念発表会を経ての感想を頂きましたのでご紹介いたします！〕

第23期創る会の合宿を通して、これほど自分自身と自社に向き合ったことはありませんでした。これまで私は、お客様の求めることに応えたいという思いで、ホームページ制作を軸に、デザインや情報発信など仕事の幅を広げてきました。しかし経営指針を創る中で、「なぜこの仕事をするのか」「なぜ自社が選ばれるのか」「何のため

なければ、ここまで深く自分と自社に向き合うことはなかったと思います。時には厳しく、そして温かく背中を押してください。先輩方、一緒に学ぶ同期の仲間から感謝しています。この深い学びを力に変え、経営理念の完成に向けて、引き続き向き合っていきます。

岩井有里氏(株)侑李・志太支部)



本音で語りあった受講生と修了生

全国の仲間と地域を越えて学び合おう！

2027年度

中同協全国行事のご案内



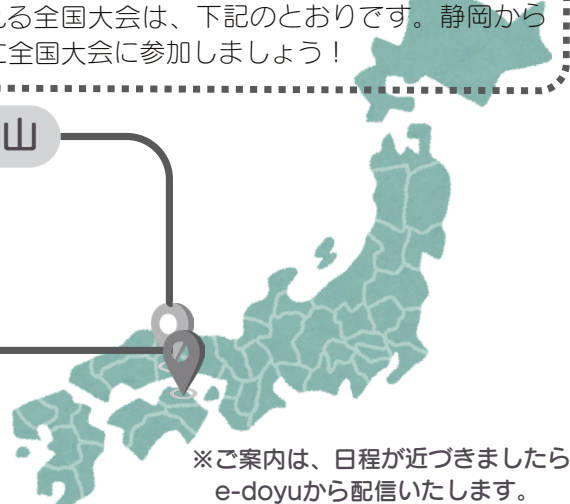
全国大会は年間を通じて大きく4回開催されています。全国の仲間との交流や、さまざまな分科会を通じて、新たな学びや気づきを得ることができる機会です。このたび、県広報情報化委員が全国大会の魅力をお伝えします。7月に開催された中同協定時総会in静岡に参加された皆さまはもちろん、今回は参加されなかった皆さまも、今後開催される全国大会への参加を考えるきっかけにいただければと思います。今後の開催予定として、来年2月・7月に開催される全国大会は、下記のとおりです。静岡から多くの仲間と一緒に全国大会に参加しましょう！

第57回中小企業問題全国研究集会in岡山

2027年 2/18 木 ~ 19 金

第59回中同協定時総会in香川

2027年 7/15 木 ~ 16 金



※ご案内は、日程が近づきましたらe-doyuから配信いたします。

ココが全国大会の魅力！

「生きる・学ぶ・働く」を考えて一定時総会in静岡で得た気づきを職場づくりへ

中村 秀和氏

(中村醤油(株)・榛南支部/県広報情報化委員長)

自県での開催ということもあり、今回初めて全国総会に参加しました。14の分科会の中から、「生きる事・学ぶ事・働く事」の本質をテーマに、社員との共育に基づいた経営を学ぶ分科会に参加しました。社員の人生や成長につながる職場づくりについて、全国の会員の皆さんと熱心に意見を交わしました。大東文化大学の太田名誉教授からの貴重なご報告に加え、地域を越えて同じ同友会の仲間と語り合うことで、新たな視点や刺激を得られることを実感し、自社における「社員が育つ環境づくり」について改めて考える機会となりました。実行委員として半年以上携わった経験も含め、今回得た学びを今後のよい職場づくりにつなげていきたいと思っています。

全国の仲間に学び、自社の価値を再発見する

渡邊 且真氏

(㈱協和・静岡支部/県広報情報化委員)

同友会に入り、全国の仲間と出会う中で、自社と向き合う意志は大きく変わりました。県外へ出るほど新たな縁が広がり、それと同時に、静岡の仲間や県内同友会の魅力をあらためて感じる機会も増えました。特に変わったのは、自社の人たちの向き合い方です。今、社内では技術だけでなく、仕事への向き合い方や在り方を共に話し、学ぶ場が少しずつ生まれています。それは、全国で見聞した仲間たちの姿と、私の思いを受け止め、一緒に形にしてくれる社員たち、その両方があって生まれた変化だと思います。刺激を与える仲間、負けたくないと思えるライバル、何度も背中を押してくれた大切な仲間への感謝を忘れず、自社の価値を再発見し、再発信することを繰り返せる会社をつくっていききたいと思っています。

10月・11月

DOYU CALENDAR

組 織 名		日 程 等		組 織 名		日 程 等		
理事会		原則第 4 (木) 開催		正副代表理事会		原則第 1 (木) 開催		
県事業 (全会員対象)		役員研修会 11/ 9 (月) 15:00～20:00 場所：クーボール会館 よい経営環境をつくろう学習会 12/ 4 (金) 15:00～20:00 場所：クーボール会館						
諸機関との連携事業		公正取引委員会との意見交換会 11/ 5 (木) 13:30～14:30 場所：同友会事務局						
県委員会	総務財務	10/ 7 (水) 16:00 場所：同友会事務局・ZOOM		県委員会・部会	共同求人	調整中		
	組織増強	10/27(火) 18:00 場所：同友会事務局・ZOOM			にじいろ共生	10/ 5 (月) 18:30 場所：同友会事務局・ZOOM 西部地区関係機関との交流・意見交換会 11/27(金) 19:00 場所：アクトシティ浜松研修交流センター		
	広報情報化	10/23(金) 19:00 場所：ZOOM						
	政策	調整中			青年部	10/ 6 (火) 18:00 場所：同友会事務局・ZOOM		
	例会企画	10/26(月) 18:30～20:30 場所：ZOOM			女性部	10/26(月) 20:00 場所：ZOOM		
	経営労働 (経営指針を創る会)	第 9 講 10/16(金) 19:00 場所：ペガサート 第10講 (最終講合宿) 10/31(土) 9 :00～11/ 1 (日) 19:00 場所：エスプラットフジスパーク			共学ゼミ	10月ゼミ 開催予定		
	共育	社員研修 10/14(水) 10:00 場所：ペガサート			企業変革	調整中		
支部例会		日 程 ・ 内 容				役員会		
伊東	■東部 4 支部合同会議 10/ 9 (金) 19:00～21:00 ■11月例会 11/12(木) 19:00～21:00		場所：三島商工会議所 場所：調整中		e - d o y u にて案内しています			
御殿場	■東部 4 支部合同会議 10/ 9 (金) 19:00～21:00 ■11月例会 11/11(水) 19:00～21:00		場所：三島商工会議所 場所：御殿場市民会館					
三島	■東部 4 支部合同会議 10/ 9 (金) 19:00～21:00 ■11月例会 11/21(土) 時間・場所：調整中		場所：三島商工会議所					
沼津	■東部 4 支部合同会議 10/ 9 (金) 19:00～21:00 ■11月例会 11/21(土) 時間・場所：調整中		場所：三島商工会議所					
富士	■同友会まつり 10/11(日) 9 :45～15:00 ■11月例会 11/26(木) 19:00～21:00		場所：ふじのくに田子の浦みなと公園 場所：調整中					
富士宮	■10月例会 10/ 9 (金) 19:00～21:00 ■11月例会 11/10(火) 18:30～20:50		場所：富士宮総合福祉会館 場所：富士根交流センター					
静岡	■10月例会 10/13(火) 19:00～21:00 ■11月例会 11/10(火) 19:00～21:00		場所：ペガサート 場所：ペガサート					
志太	■10月例会 10/21(水) 18:30～20:50 ■11月例会 11/18(水) 18:30～20:50		場所：BiViキャン 場所：調整中					
榛南	■10月研修旅行 10/16(金) 10:00～19:00 ■11月例会 11/19(木) 18:45～21:00		場所：(株)エステム (愛知県) ほか 場所：牧之原市商工会					
中遠	■10月例会 10/15(木) 19:00～21:00 ■11月例会 11/19(木) 19:00～21:00		場所：ワークピア磐田 場所：ワークピア磐田					
浜松	■10月例会 10/15(木) 19:00～21:00 ■11月例会 11/12(木) 19:00～21:00		場所：クリエート浜松中部協働センター 場所：調整中					
全国行事 (全会員対象)	■第54回青年経営者全国交流会in宮城 10/ 1 (木)～10/ 2 (金) 場所：仙台国際センター、江陽グランドホテル、パレスへいあん ■人を生かす経営全国交流会in奈良 11/19(木)～11/20(金) 場所：ホテル日航奈良							

出欠票書には e doyu
お知らせメール、HP、QRコード
からアクセスできます。


e.doyu.jp
同友会活動支援システム

ユーザー ID、パスワード
不明な方は事務局までお気軽に
お問い合わせください。

《 あなたのスケジュールノートに必要事項をご記入ください 》

